

Marumori Four Seasons Calendar



春 Spring

- ・小斎伝統奉射祭
- ・齋理の雛まつり
- ・丸森いち
- ・ウバヒガン桜
- ・愛敬院のヒメジャガ
- ・百々石公園
- ・タケノコ
- ・星空
- ・まゆ細工
- ・蔵の郷土館 齋理屋敷



夏 Summer

- ・齋理幻夜
- ・阿武隈ライン舟下り
- ・えごま
- ・あぶくま荘



秋 Autumn

- ・不動尊公園キャンプ場
- ・自然薯
- ・大銀杏
- ・サイクルフェスタ丸森



冬 Winter

- ・齋理の歳迎え
- ・猫碑
- ・へそ大根
- ・椎茸らーめん
- ・ころ柿



一年中、
“楽しい”がいっぱい!!



宮城県伊具郡
丸森町



丸森町
観光案内所
(やまゆり館)

丸森町内の観光・イベント情報の案内やパンフレットの配布を行っています。また、猫碑をめぐるツアーも行っております。(事前要予約)
町に来た際にはぜひお立ち寄りください。

場所：丸森町観光案内所 (国丸森町字町東83-1)
☎ 0224-72-6663
営業 9:00~17:00
駐車場：あり (バス駐車をされる際は、前日までにご連絡ください)



S-style 注目！季節の周遊コース

「観る」「遊ぶ」「食べる」スポットが盛りだくさんの丸森町を満喫できるコースを季節に合わせて紹介します。

春

(5月上旬～中旬)

直売所でタケノコ購入

🚗 車で20分

愛敬院のヒメジャガ

🚶 徒歩5分

あぶくま荘
レストランで食事

🚗 車で10分

まゆ細工体験

夏

(8月 第1土曜)

百々石公園

🚗 車で15分

いきいき交流センター
大内で
えごま商品購入

🚗 車で10分

齋理幻夜 (17:30～)

🚗 車で10分

あぶくま荘に
宿泊

秋

(11月中旬～下旬)

丸森駅

🚌 バスで18分

不動尊公園
キャンプ場

🚌 バスで5分

大銀杏

🚌 バスで10分

椎茸らーめん

冬

(1月下旬～3月下旬)

あぶくまライン
舟下り

🚗 車で5分

齋理の雛まつり
(齋理屋敷)



丸森町の見どころや
おいしいものをマップで紹介！
観光スポットや直売所でガイドマップを
配布中です。PDFデータでも見られます。

PDFは
こちら

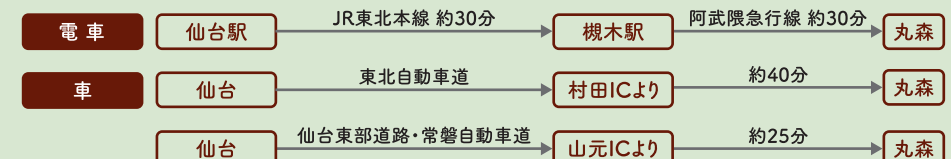


ウィークエンドバス「るんるん号」
丸森駅と不動尊公園キャンプ場を繋ぐ、1回
100円の休日限定バス。4～12月第1週まで
の土・日曜、祝日のみ運行しています。

時刻表は
こちら



仙台からの
アクセス



問い合わせ 丸森町 商工観光課 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120 ☎ 0224-72-3017 <https://www.town.marumori.miyagi.jp>

※掲載されている情報は「せんだいタウン情報 S-style」に掲載した情報をもとに、再構成・再編集を行った令和6年3月時点の情報となります。
発行後、変更になる場合もありますので、ご了承ください。

丸森町PR大使
しよこ丸





星空

丸森町内には星空の撮影スポットが多くあり、条件が揃った日には視界いっぱいにキレイな星空が広がります。その景色は圧巻です。

撮影時期：5月下旬



丸森橋のすぐ南側に位置する自然公園。町内中心部を始め、遠くは蔵王連峰までも眺めることができます。4月はサクラ、5月はツツジ、6月はアジサイ、7月はヤマユリ、8月はヤマハギがそれぞれ花を咲かせます。また、公園内にはトレッキングコースもあります。

場所：百々石公園（国丸森町宇田町北）

どといし 百々石公園



さいり 齋理の ひな 雛まつり

江戸時代から続く古今雛や享保雛など、歴史情緒あふれるお雛様や華やかな吊るし雛を展示します。丸森町に春の訪れを感じさせる代表的なイベントのひとつです。

期間：1月下旬～3月下旬

場所：蔵の郷土館 齋理屋敷（国丸森町宇田西25）

※施設詳細はP3に記載

まり細工



場所：ほ～つといっぶく陽だまり工房（国丸森町宇田東82）

開：土・日曜、祝日10:00～15:00

休：12月末～1月末頃は休業



養蚕で栄えた丸森町ならではの「まゆ」を使った手作り体験ができます。ネコなどの動物やお気に入りのキャラクターなど、まゆ細工のデコレーションを楽しみましょう。体験料は700円～。事前のご予約がおすすめです。



シーズンになると、町内の直売所に旬のタケノコが並びます。また『いなか道の駅やしまや』では丸森町耕野産のタケノコを使った「たけのこカレー」や「たけのこごはんの素」なども販売しており、一年を通して丸森町産のタケノコが味わえます。

タケノコ

時期：5月上旬～下旬

場所：いなか道の駅やしまや（国丸森町耕野宇田62）ほか

くら 蔵の郷土館 さいりやしき 齋理屋敷



丸森町の豪商・齋理家の貴重な品々を展示！



季節の企画展も開催する 町のランドマークはここ！

江戸時代後期から7代に渡って栄えた豪商の屋敷「蔵の郷土館 齋理屋敷」。7つの蔵と2つの邸宅には、当時の暮らしがうかがえる収蔵品が数多く展示されており、国の登録有形文化財にも指定されています。

場所：蔵の郷土館 齋理屋敷（国丸森町宇田西25） ☎0224-72-6636
開：9:30～17:00（最終受付16:30）※企画や催事により異なる
料：大人620円、小・中学生310円
休：月曜（祝日の場合は翌日休館）、年末年始

【公式ホームページ】



ウバヒガン桜 （親王桜）

見頃：4月上旬～中旬

場所：丸森町筆南宇
和田地内

高さ約30m、根元の幹回り約10mの古木で、樹齢500年以上と推定されている丸森町指定文化財の一本桜。4月上旬に淡く、小さな花を咲かせ人々を楽しませてくれます。



あいきょういん 愛敬院の ヒメシャガ

準絶滅危惧種に指定されている花「ヒメシャガ」。毎年、愛敬院境内に淡い紫色の花を咲かせます。その景色は丸森町の春の風物詩。

見頃：5月上旬～中旬
場所：駒場瀬不動尊 愛敬院（国丸森町宇田不動59）

春 Spring

豊かな自然と歴史的文化財が共存する丸森町は、春の訪れを感じられる風景やイベントがたくさん。桜の名所に、江戸時代から続く情緒あふれる雛まつりイベントまで春を満喫しましょう。



小齋伝統 やぶさめ 奉射祭

1年間の天候を占い、五穀豊穡と地区内安全を祈願する奉射祭。目隠した宮司が矢を射って、天候を占う「御神の神事」と、10名の弓士が外注に見立てた的を狙う「かりがねの的射礼」が恒例です。

開催：3月上旬

場所：鹿島神社境内（国丸森町小齋宇田日向5）

丸森町の春の恒例イベント。町役場周辺に約50店舗が出店し、各種苗木や植木、生花をはじめ、木工品や竹細工、丸森をはじめとした仙南地域の特産品の販売や企画が盛りだくさんです。

開催：5月中旬
場所：丸森町役場周辺（国丸森町宇田屋120）

丸森いち



阿武隈 ライン 舟下り

発着地：丸森町字下滝12
(丸森町観光交流センター)
☎ 0224-72-2350 ⑧ 8:30～17:00
⑨ 月曜(祝日の場合は翌日休業)、年末年始
※阿武隈ライン舟下りは1日4便運航
(一部事前予約制)

【公式ホームページ】



舟下りを楽しみながら
季節の味覚を味わおう！

町の人気アクティビティのひとつである「阿武隈ライン舟下り」では四季折々の景色が楽しめます。10月から11月下旬にかけては、舟下りで紅葉を楽しみながら芋煮を食べられる「いも煮舟」が名物です。また、12月から3月にかけては、こたつに入りながら舟下りを楽しめます。乗船後は、船着き場にある売店で丸森町のお土産をチェックしましょう。



阿武隈ライン 舟下り こども船頭

せんだう

「こども船頭
免許書」を
GET！

阿武隈ライン舟下りで実施する「船頭体験」では熟練の船頭さんと一緒に、はっぴを着て船内アナウンスに挑戦！記念に「こども船頭免許書」がもらえます。

期間：6月中旬～8月下旬まで
※対象は小学生のみ。児童1名につき保護者1名の同伴が必要。詳細は阿武隈ライン舟下りHPをご確認ください。



あぶくま荘

日帰り入浴でも宿泊でも
広々お風呂で癒しの時間を

丸森町民に長く愛されている『あぶくま荘』。日帰り入浴も楽しめるお風呂は、広い大浴場に露天風呂、サウナまで設備が充実。入浴後は、館内のレストランでゆっくりとランチを楽しみましょう。

場所：あぶくま荘 (国丸森町字不動50-5)
☎ 0224-72-2105
⑨ 入浴10:00～20:00、
レストラン11:30～15:00 (ラストオーダー14:30)
⑨ 日帰り入浴／大人650円 (丸森町民550円)、小学生以下
380円 (丸森町民330円)、宿泊／1名5,500円～、チェック
イン15:00～(最終受付20:00)／チェックアウト10:00
⑨ 無休 ※レストランは月曜定休

【公式ホームページ】



えごま

町内で栄養豊富な「えごま」の生産から搾油加工まで一貫して行っています。その技術を活かした「えごま油」や「ドレッシング」など、お土産にぴったりなオリジナル商品を展開。町内の直売所で販売されているほか、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めています。

場所：いきいき交流センター大内 (国丸森町大内字町西7)
⑨ 9:00～16:00 ⑨ 年末年始



『齋理屋敷』やその周辺一帯に、約1,000基の絵とろうが灯され浪漫感じる一夜。色彩豊かな灯りであふれる街並みは、幻想的でノスタルジック。催しや夜店も、年に一度の特別な夜を盛り上げてくれます。

開催：8月第1土曜 17:30～
場所：蔵の郷土館 齋理屋敷
(国丸森町字町西25)とその周辺
問合せ：丸森町 商工観光課
☎ 0224-72-3017

【公式facebook】



さいりげんや 齋理幻夜

緑豊かな自然と情緒漂う歴史が
織りなす。そこかしこに、思わず
「これぞ！」とうなる“日本の夏”の魅力が
あふれています。





ねこひ 猫碑

養蚕が盛んだった頃、ネズミを退治する猫を大切にしていた家などで、猫が亡くなった際に、供養碑として建てたものや繭の豊穡とネズミ除けを願い「猫神」として祀ったもの。丸森町には80基を超える“猫碑”があり、その数は日本一です。

ねこがみさい

猫神祭

開催：2月下旬
場所：不動尊クラインガルテックハウスほか
（国丸森町字上滝西周辺）
☎ 入場無料※一部有料のイベントあり

猫グッズ、猫スイーツなどの販売、ワークショップイベントも開催。



へそ大根

輪切りにした大根を茹でて、冬の寒さと天日干しで大根の旨みを凝縮させた伝統の保存食です。丸森町内の直売所のほか、オンラインでも購入できます。



ひっばのお店ふでいちオンラインショップ
🌐 <https://fudeichi.shop/>

椎茸 らーめん

「椎茸らーめん」は、仙南産シイタケ、丸森町産タケノコ、豚肉などの具材がたっぷり。丸森町観光交流センター内にある『まるもり食堂』で食べることができます。

場所：まるもり食堂 丸森町観光交流センター内
（国丸森町字下滝12）
🕒 11:00～14:00※土・日曜、祝日のみ営業



冬 Winter

冬は美しい雪景色と共に、この時期ならではの特産品やイベントに注目しましょう。

さいり 齋理の としむか 歳迎え



通常は展示していない金の屏風に蒔絵のお椀や赤塗りのお膳など、正月ならではの豪華な収蔵品の数々が並びます。

期間：12月上旬～1月中旬
場所：蔵の郷土館 齋理屋敷（国丸森町字町西25）
※施設詳細はP3に記載



ころ柿

皮をむいた柿を寒風にさらして、甘さを引き出して作ります。耕野地区の直売所で毎年1月頃から販売スタート。色鮮やかなオレンジ色の甘くておいしい“ころ柿”をぜひ味わってください。



ふどうそんこうえん

不動尊公園 じょう キャンプ場

阿武隈溪谷の県立自然公園内にある『不動尊公園キャンプ場』は、キャンプサイトやコテージに加え、カフェも併設しており、アウトドアを気軽に楽しめる人気スポット。キャンプに必要なアイテムのレンタルも充実しているので手ぶらでOK。ピザづくり体験や「えごま豚芋煮食材セット」など、おいしいキャンプ飯が味わえるのもこのキャンプ場の魅力です。

場所：不動尊公園キャンプ場
（国丸森町字不動64-1）
☎ 0224-72-2646
🕒 チェックイン13:00
（コテージ15:00）、
チェックアウト10:00
🚫 火曜（祝日の場合は翌日休場）、
年末年始

【公式ホームページ】



じねんじょ

自然薯

地元の生産者が丹精込めて作る自然薯は丸森町の名産のひとつ。粘り気が強く、消化のいいでんぷん質をたくさん含んでいるのが特徴です。自然薯は11月上旬から下旬まで『いきいき交流センター大内』で販売しているほか、11月中旬には「自然薯・エゴマまつり」が開催されます。

自然薯・ エゴマまつり

開催：11月中旬 10:00～
なくなり次第終了
場所：いきいき交流センター大内
（国丸森町大内字町西7）

おおいちよう 大銀杏

丸森町四反田地区にあるイチョウは宮城県指定天然記念物に選ばれており、その樹齢はなんと650年以上。高さ47m、根回りは約17mにも及ぶ大木で、県内では最大級。秋口にかけて葉っぱが黄色く彩られる姿は圧巻で、ひときわ目を惹きます。

見頃：11月中旬～下旬
場所：丸森町字四反田地区



サイクルフェスタ 丸森

丸森町の美しい風景、地元の食材などが楽しめるサイクルイベント。毎年10月第1土曜に開催されています（事前エントリー必要）。

開催：10月第1土曜
問合せ：サイクルフェスタ丸森事務局
（丸森町 商工観光課内）
☎ 0224-72-3017